

## 学会記事

### 2007年度 第11回理事会 議事録

期 日：2008年4月5日(土)

10:00~12:30

場 所：北とびあ 901会議室

出席者：木村会長、伊藤副会長、渡部常務理事・天野副常務理事・Wallis・上砂・狩野・公文・斎藤・中山・久田・藤本・向山・宮下・矢島 各理事、新井田議長、保柳副議長、橋辺(事務局)

欠席者：佃副会長、倉本

\* 成立員数(12/17)に対し、出席者15名、委任状2名、欠席者0名で、理事会は成立。

#### ○報告事項

1. 運営財政部会(部会長-上砂, 中山, 向山, 倉本)  
総務委員会(委員長-上砂)

・日本活断層学会より、「能登半島地震1周年シンポジウム」(5月18日, 七尾市)の後援依頼を承諾。

・産総研(申請者:小笠原正継氏ほか)より屋久島のポスター(地質標本館グラフィックスシリーズ9)に対し、日本地質学会推薦の名義要請があり承諾。

・文部科学省の若手科学者賞にたいし地質学会からの応募者は不採択となった。

・国立大学教育研究評価委員会専門委員に本会推薦者が2名選出された。氏名非公表。

・藤原科学財団より、藤原セミナー(自然科学の分野で国際の水準の高い基礎的なものをテーマにしたセミナーを開催:09年1月1日~10年12月31日, 原則として苫小牧市にて開催するものを支援)の募集案内がありHP, Newsに掲載

・第21回太平洋学会議(07/06/12-18開催, 共催)の報告書が送付された。

・科学技術振興機構から平成20年度委託開発および革新的ベンチャー活用開発(独創的シーズ展開事業)の公募案内がありHP, Newsに掲載

会員関係(担当理事 中山)

1) 入会者2名(正1)引地原野  
(院1)石渡真己

2) 退会者(1社 15名)

(賛1) ㈱アサヒコンサル

(正10) 小徳 基 森下信人 石井貴雄 杉本英也 堀松 崇 芳西 修 石森善二朗 小田美子 谷口 綾 増成寛文

(院4) 大山広幸 嶋川未来子 川合達也 菅沼香織

(準1) 稲垣貴之

3) 3月末日会員数

賛助32, 名誉74, 正4,216(うち院265),

準37, 合計4,359(前年同期比 -83)

4) 除籍者 正124名 2004年からの滞納者

5) 2008年度50年会員顕彰者予定者:1958年入会者(12名)

岡野武雄 笠井勝美 梶間和彦 菊地隆男 口野道男 佐田公好 高野武男 中島秀雄 根本 守 長谷川美行 府川宗雄 和田温之

地質学関連学会連合(担当理事-天野)

地理関連学会連合

・第10回総会(3/28)開催され天野理事が出席し、その報告をした。

地球惑星科学連合(久田連絡委員)

・連合法人化に関する公開討論会および第7回(拡大)評議員会に伊藤副会長、橋辺事務局局長が参加。

・国際地学オリンピック日本委員会準備委員会(久田)

4月に国際地学オリンピック日本委員会が正式に発足すること、今年度予算のJSTへの申請は不採択であったことなどが報告された。

学術会議関係報告(木村会長=連携会員)

新組織になってからの3年の任期が今年で終わる。地球科学の会員では、平、岡部の両氏が留任。

会計関係(担当理事-向山)

・07年度決算案、08年度予算案について説明。

広報委員会(担当理事-倉本)

ニュース誌編集小委員会(担当理事-倉本)

・地質学雑誌表紙デザイン選考委員会等の設置について、倉本理事欠席のため狩野編集長が代わって報告した。

選考委員構成:倉本(広報担当理事, 幹事), 木村会長(委員長), 伊藤・佃両副会長, 宮下・狩野・久田(地質学雑誌編集担当理事), 担当理事長谷部(編集委員), 坂口・大友(インターネット委員会), 斎藤前会長, 井龍・前川(IA編集長), 白尾・針金(会員)以上15名  
審査スケジュール:4月下旬一次審査, 二次審査を経て5月17日理事会にて最終決定, 総会で発表。

2. 学術研究部会(部会長-公文,)

行事委員会(斎藤委員長)

・秋田大会について

テーマは「地球の鼓動とその恵み—地質学から迫る人と地球の未来」

・秋田大会市民講演会の科研費申請は不採択となった。

・韓国地質学会の会長招待を検討する。

国際交流委員会(公文 国際特任理事)

・日-タイ, 日-モンゴル, 日-フィリピン小委員会の発足当について報告。

3. 編集出版部会(部会長-狩野, 久田, 宮下, Wallis)

地質学雑誌編集委員会(委員長-狩野 副委員長-久田, 宮下=企画担当)

編集状況について説明

企画部会報告(宮下)

Island arc編集委員会(担当理事-Wallis, 事務局長-竹内圭史・角替敏昭)

1. 2008年編集状況

2008年17巻の新契約ページ数は620p.予定(07前借り30pの件は要確認)

1号 Pictorial 1編, 一般10編, 182p. 定期より1ヶ月早く2月下旬発行済み。

2号 Pictorial 1編, 一般6編, 103p.見込み。WEB公開済み, 発行5月予定。

3号 受理原稿2編。100pを予定し特集掲載の4号にページ数を温存する。

2. 特集

板谷特集:GE板谷・Sajeev・Wallis

6編受付済み, うち受理2編, うち1編はWEB公開済み。掲載号は未定

久田特集:GE久田・Yumul(IGCP 516) 全25編受付済み, うち14編受理。17-4号・18-1号分割掲載を予定。

HKT(ヒマラヤ)特集:GEWallis・Aitchison

全8編受付済み, うち1編受理。掲載は18-3号を予定。

08年集会の特集の打診も来ている。

寺林特集:GE寺林

6編予定

Ernst特集打診中

3. オンライン投稿

08年3ヶ月で新規投稿11編(3ヶ月間で10編が目安なので順調)。

オンライン化後2年間の正味のReject率は33/136編=24%。最近Rejectが多い。

Island arc連絡調整委員会(委員長-会田, 担当理事-Wallis)

・2008年度のオンライン購読についてW-B社との間での価格面での交渉状況が報告された。

名誉会員推薦委員会(伊藤副会長)

2008年度名誉会員候補者として, 次の6名の会員を選出した。

増田孝一郎会員 石田志朗会員 杉崎隆一会員 加藤 誠会員 沖村雄二会員 柴田 賢会員

法務委員会(担当理事:委員長-上砂)

・学会利益相反防止規則について検討し, 利益相反防止規則(案)を理事会に答申, 自己申請書案も作成した。答申については理事会として検討を望む。

・除名申請の検討についての報告。

○審議事項

1. 来年度事業方針文書の最終確認を行い決定した。
2. 07年決算案, 08年度予算案については, 最終的には多少の修正があることも含め, 承認した。
3. 秋田大会について  
鉱物科学会との同時開催によるさまざまなことについて検討, 参加登録, 予稿集, 参加費等について, さらに準備委員会, 行事委員会, 会計等で十分に検討することとした。
4. 学会就業規則の改正案答申の確認  
学会就業規則整備委員会からの答申案を確認し, 概ね了承し, 改正事項は4月1日に遡って施行する。
5. 評議員会の議事確認  
議事運営について確認した
6. その他
  - 1) 女性地球科学者の未来を考える委員会より, 委員会名称の変更ならびに規約改正について再提出があり, 評議事項とすることとした。